

ワークショップ

「伝えにくいことを確実に伝えながら、
こどもと家族を支えるケアとは」
ーケースから考える私たちの役割ー

日時 2020年2月12日(水)17時30分～18時30分

場所 埼玉県立小児医療センター6階講堂

検査結果を話すときや伝えにくいことを伝えなければならないときは、どのように話したらいいのか、そしてどうフォローしたらよいのか、迷うときがあります。特に遺伝に関することは、その人だけでは解決できません。その子やその家族に関わるときに気を付けることは何か、そしてどのような問題を抱えているかを知る機会となればと思います。

ワークショップ1 17時30分～17時50分

講義：遺伝性腫瘍のとき、どう伝えるか

講師：埼玉県立小児医療センター遺伝科

遺伝科部長 大橋博文先生

ワークショップ2 17時50分～18時15分

：多職種グループで事例を用いて、話し合う。

お申し込み方法

お申し込み不要です。2階正面玄関から入っていただき、突き当りにある西エレベーターから当院6階の講堂までお越しください。

お問合せ

研修についてのお問い合わせがある場合は、篠崎(地域連携)か田村(移植支援室)までお問い合わせください。

連絡方法 048-601-2200 埼玉県さいたま市中央区新都心1-2

研修担当：中澤、森、福地、田村